

安心設計

コチョウスレドモ  
ウソハツカナイ



版元：東京ペンギン堂本舗  
豊島区北大塚2-26-1-1F

### 今日も銀座に行きました

丸の内東映がなくなっちゃ歩くようになってしまったね。戸建て館じゃなかったけど、内装も客席もロビーも醸し出す雰囲気も、昭和の映画館で感じがして、横文字名前ばかりの昨今、貴重な一番館でもありません。もともと正確には東映じゃなくTOEIでした。並びの不二家と銀座教会、向かい側の西銀座デパートと共に、目の前の外壕通りを西銀座通りと呼びたくなる理由のひとつだったように思っています。

気が付けばこの街の映画館はシネスイッチだけになってしまいましたよ。僕が銀座を歩くようになってからは、まだ並木座とシネパトスがありました。そういや何故かどちらも地下でした。その昔は知りませんが、僕が知ってる並木座は古い邦画ばかりを上映する映画館。川島雄三や豊田四郎の作品がかかると、見に行ってみましたよ。入口で小さなミニコミ紙みたいなパンフレットをくれてね、何度も行った訳じゃないけど集めてました。映画ファンと共に並木座自体のファンの常連さんが多いなって思いました。

の真下で飲食店や床屋さんがあって左右に映画館。頭の上は車、足元は地下鉄、色んな音と振動を感じながら、大魔神を見たりしてました。

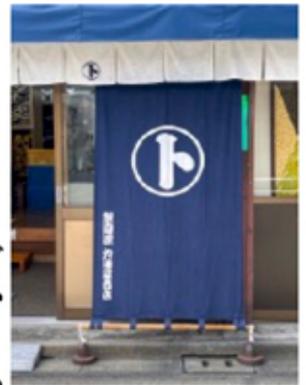
丸の内東映はどうなる？もう映画館は作らないの？新しい建物が出来ると、前に何があったか忘れちゃうんですね。隣のユニクロはプラントンビルの居抜きだけど、プラントンが出来る前は何だったんだか、マロニエ通りを挟んだ先のビルも、東映の手前のビルも、前の建物のことなんか全く覚えてないんです。沿道の柳の並木が次に青々と茂る頃、ここに映画館の跡形もなくなるのかなあ…。



シネパトスは曲者映画館。怪獣映画や歌謡映画みたいなのをやってるかと思えば、ソクローフをやったり。でも僕の印象は何と云ってもステイプン・セガールの沈黙シリーズの絵看板！晴海通り



## 堀留町から佐久間町



午前中に日本橋堀留町に行きますと、どうしたってパークレットでサワードウを食べたくなるんです



工事現場に新造ビル、隙間神社と変わりゆく横山町から馬喰

織維服飾関連会社や問屋が軒を町、仕事で半世紀近く通ってきた街を抜ければ岩本町、大通りに挟まれた小道に少しだけ残る古めかしい建物は、戦後すぐに出来た風情もたっぷり、年季の入った電器店前に置かれた松枝町の文字に、町会名として生き続けてる地元の旧町名愛を思っています。

お玉ヶ池は裏通りの公園になったけど、区内でも貴重な銭湯・お玉湯で頑張っていて、昭和通りを越えて東松下町、神田岩本町につしんでフィルムカメラをチェックして、和泉橋を渡って佐久間町、書泉のビル越し秋葉原駅から帰りましょ



左に折れて、外観は極力残してフルリノベした刷毛刷子の江戸屋の美しいファサードも眺めまして、江戸の昔は耕書堂があったという元通油町を横目に、見上げればスカイツリー聳える横山町方面へと向かうのです。

旗、やっぱ富沢町ハはこのことだと思っんです。ピジョンの猪の頭を撫でて東日る地元の旧町名愛を思っています。



お玉ヶ池は裏通りの公園になったけど、区内でも貴重な銭湯・お玉湯で頑張っていて、昭和通りを越えて東松下町、神田岩本町につしんでフィルムカメラをチェックして、和泉橋を渡って佐久間町、書泉のビル越し秋葉原駅から帰りましょ



白ワインか？なんて悩む間もなくひとり乾杯！

バックナンバーはこちらです！



## 原宿の朝が無人だった頃

かつての原宿表参道界隈の空気は今以上に独特で、銀座とも渋谷とも違うどこか日本ぽくない雰囲気相棒が出来てから、原宿は日曜の早朝に歩くような大昔を知る由もなく、子供の頃から山手線右半分ばかり利用してきたので、別段詳しくもないけど、思い起こせば高校時代の土曜日、半日終わりの授業を終えたら一目散で原宿駅に向かい、学ランをコインロッカーに押し込んで、し込むか鞆に挟んで、ただあの真正面の並木道を歩くだけ、誰かと一緒なら、そのままシエーキーズに飛び込んでの食べ放題という、高校生にしては可愛らしい原宿詣でをするのが精一杯。

その後、パイドパイ



パーハウスを教えられてのレコード漁りの一環で、渋谷の数軒をハシゴしてここに落ち着くというお約束音楽行脚時代、ヴィクトリアのバナナクリームパイに取り憑か

大きな窓が朝日を強烈に跳ね返し、夏は緑色濃き木々は幹と枝の輪郭だけを曝け出す、この左右の見事な好対照を見せる幅広歩道に誰もいない、自分一人だと思え

別に原宿だけが早朝ではなく、銀座も上野も本郷も浅草も早朝出勤がお約束で、人が少ないから恥ずかしくないという小心者の理由のためだけに、次第に無人の街の面白さを知って、日曜日の朝っぱらから電車に揺られて並木道へと向かったのだ。

冬の早朝の同潤会アパートは、それはそれは美しく、無骨な外壁は見事に経年劣化で変色し、ある部分は蔦が絡まり、リノベされた



ば、たとえカラー信者としてモノクロフィルムを使いたくなるに決まってる。

いつしかア

パートはヒルズ

東京ペンギン倶楽部 presents

### ペンギンクラブ ファイナルライブ

その2



2025年 11月22日(土)  
Open 17:00 / Start 17:30

@ 大塚 Hearts Next

入場料 3,000円 (Lドリンク付き)

お問い合わせ

TEL 090-7723-2095 E-mail Du2ne.1@gmail.com (三軒)

北口番外篇  
P横丁的日乗  
ペンギン堂雑貨店咆哮

阿波踊りも天祖神社の祭礼もよさこい祭りも終わって、静かな大塚が戻ってきた。「いやいや商人まつりがありますよ。こんにちわ、ペンギンさん」、「そうでしたね鐘ヶ淵さん、こんにちわ!」。飲食店が激増する街を象徴するような大塚商人まつりが、一年の打ち止めイベントかも知れない。

「沢山の催しが終わって、やっと大塚にも秋が来ました」、「日本酒を飲ませる店の本領発揮というところでしょうか」、「有名店も新規店も多い街ですから」、「中には

肉ロティみたいなの熱燗と生ハムなんて変化球店もありますし」、「こだまでお気に入りのお酒を探して、家飲みつてのもアリですよ」、「秋だってワインもビールも美味しいですけどね」、「アナタは何でも来い派ですか、フフフ」。

「こだまの真ん前は、いつからプラタナス通りになったのかなあ?」、「ワタシはずっと千川通りだと思っていたのですが、気が付いたら横文字通りでした」、「大塚唯一の横文字通り」、「街灯に季節感ある飾り付けをしてあって、お店は決して多くないけど、熱心な商店街ですよ」、「でもプラタナス通りという魚寅VS旅のお弁当バトルです」。どちらも行列が出来る人気店だ。「いつの間にか魚寅は立派な魚系弁当店になり

ましたね」、「前は普通の鮮魚店だったけど、焼き魚メインのお弁当が人気になって、平日昼前はいつも行列するようになりました」、「スパッとお弁当一本に絞って、メニューも増えてね」、「旅も片手間っぽく始めたんですよ?」、「こっちは料理の幅が広がって、手作り惣菜の副菜もあって」、「そのすぐ並びにライフがあるから、この辺で仕事する人は、お弁当難民にはならないですよ」、「プラタナス通りはお弁当通り」。

「先日久々にこの通りを歩いて、ミルクホールがあったことを思い出しました」、「ありましたねえ、鐘ヶ淵さんは入ったことありました?」、「それがなかったんですよ」、「いつでも行けると思つてると、まあこういう目に遭つもんです」

イラスト・デザイン  
いろいろやります  
白玉社  
siratamasya



江東区の楽しい  
美味しい情報がいっぱい  
タウン誌  
深川  
Town Magazine Fukagawa



毎月10日ごろ出ますよ  
本の雑誌



あなたとわたしの  
演芸の友  
東京かわら版  
毎月二十八日を待て

編集後記のようなもの  
久々に竹町界隈を歩いたんですが、佐竹商店街先にあつた三味線堀の都営マンションが更地になってビックリしたら、小島町の幸楽が閉店してガツカリです。年季の入った木造モルタル二軒長屋の一軒で、年配の御夫婦が切り盛りするこの店のラーメンと炒飯が好きでした。小さな店が満席になると、店先の歩道に勝手に置いたパラソル付きテラス席で食べるんです。いつか外で食べたかったけど、永遠に叶わなくなりました。せめて御夫婦の健康を願うばかりです。

大感謝配布協力店  
池之端・古書ほろろう、雑司が谷・旅猫雑貨店、法善寺横丁・洋酒の店 路、目黒・ふげん社、浅草・珈琲アロマ、神宮前・シーモアグラス、大塚・山下書店、深川・エンミチ文庫。